

事務事業名		中学校エアコン設置事業					評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	4 豊かな心を育む教育・文化づくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	教育総務課
	政策	1 豊かな心と確かな学力を育むまちづくり					担当係	学校施設係	担当課長名	吉田 重弥	
	施策	2 安全で安心して学べる教育環境の整備					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 安全で快適な学校施設の整備					実施計画事業・一般事業		実施計画事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	13608	一般	10	3	1	中学校エアコン設置事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	23年度～ 年度		根拠法令 条例等	市単独事業・国県補助事業		市単独事業			
						任意的事業・義務的事業		任意的事業			
						実施方法		直営			
						事業分類		施設等整備事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)						
学校における暑さ対策、熱中症対策などの観点から、平成23年度にエアコンを普通教室、図書室、校長室等に設置した。					なし						
24年度以降、普通教室の増、特別支援学級の増設により、エアコンを設置する。											
活動指標					単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)	
普通教室、特別支援学級設置台数					台	2	0	2	2	2	
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
生徒・教師					対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
生徒数					人	3,027	2,992	2,942	2,947	2,897	
目的											
③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
生徒・教師が、暑さ対策に苦慮することなく、授業を受けることができるような環境を創る。					成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
冷房化率					%	100	100	100	100	100	
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)											
学校基準に適合している。					上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
施設の不具合が事後につながった件数					件	0	0	0	0	0	

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)	
	国庫支出金	千円						
	県支出金	千円						
	地方債	千円						
	その他	千円						
	一般財源	千円	2,825	0	1,000	2,000	2,000	
	事業費計(A)	千円	2,825	0	1,000	2,000	2,000	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			工事請負費	2,825	工事請負費	0	工事請負費	1,000
	人件費	人	1	1	1	1	1	
のべ業務時間	時間	40	40	40	40	40		
人件費計(B)	千円	156	158	158	158	158		
トータルコスト(A)+(B)	千円	2,981	158	1,158	2,158	2,158		

事務事業名	中学校エアコン設置事業	担当部	教育総務部	担当課	教育総務課	担当係	学校施設係
-------	-------------	-----	-------	-----	-------	-----	-------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	平成22年度の夏季は、長期的な気温上昇傾向が続き、各小学校では暑さ対策に苦慮してきた。夏季休業後も猛暑日が続く、来年以降も、今夏に似たケースは増えることが予想され、小学校における暑さ対策が急務となっており、熱中症対策などの観点からエアコンを設置すること
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	文部科学省で、空調設備の設置状況を調査したり、県が、文部科学省に対し、空調設置工事に対する補助制度の拡充を図る要望書を提出するなど、空調設備を設置する方向になってきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成8年以来、議会からエアコン設置に関する質問が数多くあった。また、校長会や教職員団体から、会議の際に、度々エアコン設置の要望があった。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	
	結びついている	理由・改善案 この事務事業の目的は、暑さ対策として、エアコンを設置し、学習に望ましい教育環境を生徒に提供することで、これは、快適な学校施設の整備という市の政策体系に結びついている。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	
	市が行わなければならない	理由・改善案 学校教育法第5条で、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、法令に特別の定めのある場合を除いては、その学校の経費を負担すると規定しており、公立小中学校の設置者である市が、本事業を行なうのは、妥当である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	
	妥当である	理由・改善案 中学校の普通教室等を利用する生徒が事務事業の対象であり、生徒に学習に望ましい教育環境を提供することであり、妥当と考える。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	
	成果向上余地がない	理由・改善案 エアコンの設置が必要な部屋に設置を行う事業であり、100%以上の成果向上はないと考える。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	
	類似事務事業があり統合・連携できる・している	理由・改善案 類似事務事業名 小学校エアコン設置事業 工事発注を合算している。 * 類似事務事業があれば、名称を記入
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	
	削減の余地はない	理由・改善案 この規模の事業では、基本計画を、業者委託で作成するのが通常と考える。これを、職員直営で実施している。これ以上の事業費の削減は、望めない。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	
	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 学校教育法第5条で、学校の設置者は、その設置する学校を管理し、法令に特別の定めのある場合を除いては、その学校の経費を負担すると規定しており、受益者負担を求める必要はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	
	その年度に普通学級、特別支援学級の増がなければ設置はない。また小中学校の適正配置により、廃校になる学校があれば、その学校のエアコンが転用が考えられる。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																							
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																								
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
		コスト																							
		削減	維持	増加																					
成果	向上																								
	維持		○	×																					
	低下		×	×																					